

ブルックフィールド デジタル粘度計 DVNext



高度な品質管理や研究開発、データ・インテグリティに対応できるブルックフィールド社粘度計の最上位モデルです。

- 測定結果のリアルタイムでのグラフ表示
測定値のばらつきや変化、ステップ別の結果を視覚的に把握可能。
- 装置単体でマルチステップ測定が可能
一度の測定で、回転数の異なるステップを複数設定可能。
- 測定結果や測定条件は、内部メモリまたはUSBメモリに保存可能
- 多点(マルチポイント)や多点平均でのデータ取得が可能
- オプションの羽根型スピンドルを使用して、降伏応力の測定が可能。
- オプションソフトウェアにより、PCからの制御や、PC上での高度なプログラム作成、データの取込・解析などが可能
- チクソトロピー性や、硬化性のあるサンプルに有効な、一定の測定時間や粘度・トルクなどに到達すると自動で測定を終了するオートストップ機能
- 装置が水平でない場合に警告するデジタルレベリング機能
- 測定結果の許容範囲を設定し、範囲からの逸脱を簡単に視認できるQCリミット機能
- 付属の温度プローブによる温度測定が可能
- オプションのプリンターによる測定結果のプリントアウトが可能
- 標準モデルに加え、データ・インテグリティ対応が可能なコンプライアンスモデルもラインナップ(LIMS, 21 CFR Part11)

表示項目 : 粘度値(mPa・s/cP),
トルク, スピンドル,
回転数, 経過時間,
せん断速度, せん断
応力, 温度(要オプション)

測定精度 : フルスケールの±1%

測定再現性 : フルスケールの±0.2%

動作環境 : 0~40°C, 20~80%RH

電源 : 100-240V 50/60Hz

本体重量 : 約9kg

本体寸法 : W350 x D320 x H400

【トルクモデル】

ブルックフィールド粘度計は、測定する粘度に合わせて低粘度用から超高粘度用まで4つのトルクモデルがあります。

トルクモデル	最小粘度 mPa・s (cP)	最大粘度 mPa・s (cP)	回転数 rpm
低粘度用 LV DVNext	1※1	6,000,000	2600段階 0.01~250 rpm
中粘度用 RV DVNext	100※2	40,000,000	
高粘度用 HA DVNext	200※2	80,000,000	
超高粘度用 HB DVNext	800※2	320,000,000	

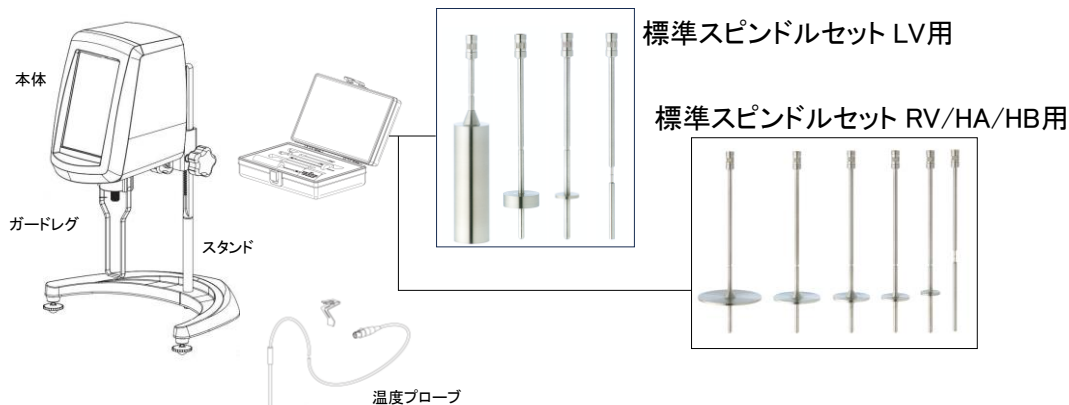
※上記粘度範囲はあくまで目安の一つです。

※1低粘度用モデルで、標準スピンドル使用時の最小測定粘度は15mPa・s程度です。1mPa・s程度のサンプルを測定する場合は、オプションのUL低粘度アダプターが必要です。

※2オプションの低粘度スピンドル(RV/HV-1)が必要です。

【付属品】

- ・粘度計本体
- ・保護キャップ
- ・スタンド
- ・ガードレグ(LV/RVのみ)
- ・標準スピンドルセット
(LV用またはRV/HA/HB用)
- ・電源ケーブル
- ・キャリーケース
- ・温度プローブ



【オプション・アクセサリ】

様々な測定ニーズに合わせ、DVNextと組み合わせて使用できる多彩なオプションを用意しております。

少量サンプルアダプター

2～16mlの少量で粘度測定が可能。循環恒温槽による温調も。



UL低粘度アダプター

低粘度トルクモデルと組み合わせて超低粘度サンプルが測定可能。



サーモセルセット

電気ヒーターで最高300℃までサンプルを昇温。高温で溶融するサンプルに有効。



ヘリパススタンド

通常のスピンデルでは粘度測定が困難な半固形状のサンプルに有効。



ゲルタイマー

樹脂の硬化(ゲル化)時間を測定するガラス製のスピンデル。



羽根型スピンデル

大きな固形物や粒子等を含むサンプルの測定に。DVNextでは降伏応力測定も。



DV360 ソフトウェア

PCからの制御や高度なデータ解析が可能なソフトウェア。DI対応バージョンも。



コンプライアンスモデル

装置単体で、LIMS、21 CFR Part 11への対応が可能なモデルです。



プリンター

DVNextと接続し、測定結果をラベルにプリントアウト可能なプリンター。



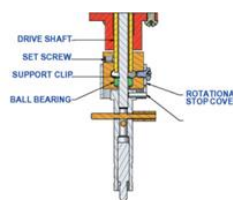
マグネチックカップリング

スピンデルの脱着が容易になります。※工場出荷時オプション



ボールベアリング

耐久性の高いボールベアリング機構。(HBでは標準) ※工場出荷時オプション



その他

スピンデル材質(SUS316製、Teflon®コート)、DINアダプター等

【データ・インテグリティへの対応】

データ・インテグリティへの対応が必要な場合、ブルックフィールド粘度計ではDVNext 単体、もしくはソフトウェアとの組み合わせを推奨しています。

LIMS :DVNext コンプライアンスモデル
21 CFR Part11: DV360ソフトウェア アドバンスエディション
:DVNext コンプライアンスモデル

機能一例

- ・ユーザーID/パスワードの設定
- ・アクセス権限の設定
- ・データのバックアップ
- ・監査証跡
- ・電子署名



EKO 英弘精機株式会社

物性・分析機器事業部 営業部

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-21-8
TEL: 03-3469-6715 FAX: 03-3469-6719

関西営業所

〒532-0012 大阪府中央区伏見町4-4-9
TEL: 06-6226-8230 FAX: 06-6226-8229

bussei@eko.co.jp